

【平成15年度専修学校社会人キャリアアップ教育推進事業】

事業名	インストラクタ養成プログラムの開発と実施		
学校法人名	学校法人大原学園		
学校名	大原情報ビジネス専門学校		
代表者	大原学園 理事長 久保富美夫	担当者・連絡先	大原情報ビジネス専門学校 開発部 剣持 房長 電話 03-5952-0080 E-MAIL f_kenmotsu@o-hara.ac.jp
<p>&lt;事業の概要&gt;</p> <p>本事業では、IT分野のインストラクタを養成するカリキュラムの策定とテキスト教材の制作を行い、カリキュラムに準じたスキルアップ研修講座を社会人一般に対して実施した。</p> <p>また、インストラクタ職種の現状を明らかにすることを狙いとして、研修事業者の動向やインストラクタ業務の実態などについて調査を行った。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>インストラクタ養成プログラムの開発における成果は、汎用的な「インストラクション共通スキル」と「教授分野別インストラクションスキル」を明確に区分しつつ、それらを全体としてひとつのカリキュラムに体系化（標準学習時間 300 時間）できたことである。とりわけ、教授分野別のインストラクション技法は、これに相当する既存のテキスト教材や研修コースが見当たらない内容であり、その意味において先進的な取り組みとなった。</p> <p>また、インストラクタ養成プログラムの有用性や妥当性についても、その実施と検証を通して確かめることができた。受講者の評価・感想や担当講師の意見などを総合すると、モデル授業やロールプレイング方式の実技演習を中核とした内容は、インストラクタとしての実践力を向上させる上で非常に有効であったようである。</p> <p>一方、調査分析では、養成プログラムの学習テーマや目標レベルを検討する上で有用な情報を収集することができた。それらは、カリキュラム体系の具体的な学習項目の中に組み入れられており、結果として業界の実態やニーズを十分に反映させることができた。また、ここでは、研修事業者の動向やインストラクタの業務実態などについても明らかにしているが、このような調査報告は他に例が少ない。この内容は、インストラクタへの就職・転職を希望する社会人や学生にとっては、業界動向や業務内容を把握する上で多いに参考となるはずである。</p> <p>総合的に見れば、社会人のキャリアアップ支援という本事業の狙いとするところは、当初計画したとおり、達成することができたと考えられる。</p> <p>●成果物一覧</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) インストラクタ養成カリキュラム</li> <li>2) インストラクタ養成テキスト</li> <li>3) 調査報告書</li> <li>4) 実施報告書</li> </ol>			